

やってみてみたい「エコ暮らし」

おしえて！ゼロカーボン先生

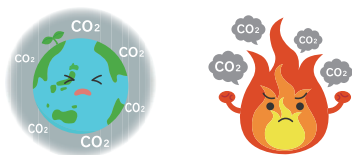
▼ご存知ですか？クーリングシェルター



こんにちは！ゼロカーボン先生です。

地球温暖化対策では、二酸化炭素を減らす「緩和策」とともに、地球温暖化やそれに伴う気候変動などに合った「適応策」が大事です。

地球温暖化が進むと、海面が上昇して砂浜が減ったり、渇水や集中豪雨が起きたり、農作物が不作になったり、熱中症が増えたりします。これらに適応する対策として、いろいろな取り組みがあります。



温暖化で起こること	適応策の例
海面上昇	護岸整備
渇水	ダム、節水
集中豪雨	避難所
農作物の不作	農作の方法、品種改良
熱中症	クーリングシェルター

◆熱中症への適応策

「クーリングシェルター」

クーリングシェルターとは、熱中症特別警戒アラートが発令された際に、暑熱から避難して休憩できる施設です。公共施設、民間施設問わず、命を守る取り組みとして全国で行われています。

暑い日は不要な外出を控え、我慢せずにエアコンを使用するのも大事ですが、外出先で「暑いな」と感じた時は、近くのクーリングシェルターを探してみてもいいかもしれません。

本市で設置しているクーリングシェルターは、市HPでご確認ください。

▼環境政策課

☎ 237401



▲目印ののぼり旗



▲市HP

キヤベゾウ・かいくん

渥美半島きらり☆ゆるさんぽ

▼ハマカンゾウとひまわり

今回は、夏を彩る渥美半島の花を紹介するきやべ☆



◆ハマカンゾウ

伊良湖岬周辺で毎年9月中旬にかけて咲き始めるハマカンゾウ。ユリ科の植物で夏から秋にかけて、海岸付近に艶やかな橙赤色の花を咲かせます。

ノカンゾウとよく似ていますが、海辺でよく見られることからこの名がつけられています。葉が厚く光沢があり、冬でも枯れないという特徴があります。

他にもさまざまな種類の花が生

息しているので、爽やかな浜風を感じながら花散策を楽しんでください。



●ハマカンゾウ

◆ひまわり

夏を代表する花といえば、大輪の黄色い花を咲かせるひまわり。田原市では遊休農地などで栽培されており、7月中旬ごろから見頃を迎えます。

本市には4カ所のひまわり畑（伊良湖菜の花ガーデン、サンテパルクたはら、加治ひまわり畑、吉胡ひまわり畑）があり、元気に咲き誇るひまわりを楽しむことができます。

あたり一面を黄色に染めるひまわりをバックに、SNS映え間違いなしの写真を撮影してみてくださいね。

▼観光課 ☎ 233522



●ひまわり